

予算特別委員会記録

1. 日時 令和2年12月4日(金)
午前10時10分 開会
午前10時43分 閉会
2. 場所 白鷹町役場 議場
3. 議題 (1) 議第99号 令和2年度白鷹町一般会計補正予算(第10号)について
(2) 議第100号 令和2年度白鷹町下水道特別会計補正予算(第3号)について
(3) 議第101号 令和2年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算(第3号)について
(4) 議第102号 令和2年度白鷹町介護保険特別会計補正予算(第3号)について
(5) 議第103号 令和2年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
(6) 議第104号 令和2年度白鷹町立病院事業会計補正予算(第4号)について

○出席委員(11名)

2番	金田	悟	委員	3番	横山	和浩	委員
4番	竹田	雅彦	委員	5番	丸山	雅春	委員
6番	笹原	俊一	委員	7番	小口	尚司	委員
8番	奥山	勝吉	委員	9番	山田	仁	委員
10番	菅原	隆男	委員	11番	関	千鶴子	委員
12番	遠藤	幸一	委員				

○欠席議員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町	長	佐藤	誠七
副町	長	横澤	浩

教 育 長	沼 澤 政 幸
総 務 課 長	樋 口 浩 浩
税 務 出 納 課 長	高 橋 浩 之
企 画 政 策 課 長	菅 間 直 浩
町 民 課 長	衣 袋 則 子
健 康 福 祉 課 長	長 岡 聡
商 工 観 光 課 長	齋 藤 重 雄
農 林 課 長 併 農 業 委 員 会 事 務 局 長	大 木 健 一
建 設 水 道 課 長	鈴 木 克 仁
病 院 事 務 局 長	渡 部 町 子
教 育 次 長	田 宮 修
総 務 課 長 補 佐 兼 財 政 係 長	加 藤 和 芳
総 務 課 長 補 佐 兼 総 務 係 長	黒 澤 和 幸
監 査 委 員	竹 田 謙 一

○職務のために出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	佐 藤 雅 志
補 佐	芳 賀 和 則
書 記	菅 原 美 樹

開 会

〈午前10時10分〉

○開会の宣告

○委員長（奥山勝吉） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日開催の第8回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和2年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）外5件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の文書表のとおり、一般会計から順に補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

○議第99号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第99号 令和2年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）についてを議題とします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） ご説明いたします。

概要書2ページをご覧くださいと思います。

まず、概要でございますが、今回の補正は、7月豪雨災害関連として被害を受けました道路河川、農地・農業用施設及び林道等に対する復旧工事や災害時の活用を想定しました戸別受信機の配備など災害復旧対応と防災対策を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策関連として、中小企業金融対策事業などの追加支援、さらには新年度開設に向け放課後児童クラブ施設整備事業などについて対応したものでございます。

それでは、歳入について申し上げます。

款、補正額、主な内容につきましてご説明申し上げます。

14款国庫支出金、4億3,127万9,000円。障害児福祉サービス費負担金222万円、公共土木施設災害復旧費負担金4億1,940万6,000円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金538万1,000円などがございます。

15款県支出金、1億564万2,000円。障害児福祉サービス費負担金111万円、放課後児童健全育成事業160万2,000円、中小企業緊急災害等対策利子補給補助金500万円、住宅

リフォーム総合補助金490万5,000円の減額、住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業費補助金300万円、農地農業用施設災害復旧事業2,723万6,000円、農地農業用施設災害復旧事業（繰越分）719万7,000円、山形県小規模農地等災害復旧事業費補助金1,000万円、林業用施設災害復旧事業5,376万円、山形県知事選挙執行委託金100万円などでございます。

19款繰越金、6,602万1,000円。

20款諸収入、1,000円。各種過年度分返納金でございます。

21款町債、3億8,350万円。緊急防災・減災事業債3,890万円。緊急自然災害防止対策事業債310万円。災害復旧事業債、公共土木施設等災害復旧事業、単独分が3,510万円、同じく補助分が2億3,430万円、農地・農林漁業施設災害復旧事業、単独分が1,000万円、同じく補助分が6,210万円でございます。

次のページをお願いいたします。

歳出でございます。

共通事項といたしましては人件費87万1,000円でございます。

款ごとに申し上げます。

2款総務費、526万8,000円。共同アウトソーシング事業170万5,000円、福祉総合システムの改修への対応でございます。山形県知事選挙100万円、投票所における感染症予防対策対応となっております。

3款民生費、1,667万5,000円。心身障害者福祉費325万円、過年度償還金でございます。障害児福祉サービス給付事業447万9,000円、事業実績見込み等に基づく調整でございます。介護保険特別会計繰出金272万8,000円、事務費繰出金でございます。新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業15万円、地域包括支援センターの感染症対策に対応するものでございます。放課後児童クラブ施設整備事業480万8,000円、次年度開設に向けた放課後児童クラブ施設整備への対応でございます。

4款衛生費、98万7,000円。小児インフルエンザワクチン接種事業53万2,000円、事業見込みに基づく調整でございます。

次のページをお願いします。

6款農林水産業費、96万6,000円。強い農業・担い手づくり総合支援事業16万5,000円、被災農業者支援に対応するものでございます。肉用牛肥育経営緊急支援事業78万1,000円、肉用牛の販売価格低下の影響を受ける肥育農家に対する支援の対応でございます。

7款商工費、1,113万2,000円。中小企業金融対策事業費300万円、保証料補給補助金の実績見込みに基づく追加でございます。同じく感染症対応分といたしまして560万円、県制度資金に係る利子補給金の実績見込みに基づく追加でございます。ふるさと移住応援プログラム250万円、執行状況や事業実績見込みに基づく追加でございます。

8款土木費、699万4,000円。除雪事業400万円、修繕費、消耗品費に対応するもので

ございます。道路新設改良事業費170万円、事業実績見込み等に基づく県事業負担金の調整でございます。住宅耐震化促進事業490万円の減額。続きまして、住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業600万円、需要が落ち込んでいる住宅産業・木材産業の活性化に対応するものでございます。

次のページをお願いいたします。

9款消防費、4,423万9,000円。Jアラートシステム整備事業100万円、既設スピーカーの移設に対応するものでございます。防災情報配信設備整備事業3,894万円、災害時の要配慮者世帯等への戸別受信機を配備するに当たり、情報配信設備の整備・戸別受信機の購入に関するものでございます。事業継続確保施設整備事業400万円、施設周辺外構工事に対応するものでございます。

10款教育費、59万円。学校管理費、各種修繕に対応するものでございます。

11款災害復旧費、8億9,959万2,000円。農地豪雨災害復旧事業費6,665万9,000円、7月豪雨災害により被害を受けた農地・農業用施設の復旧を図るための対応でございます。林業豪雨災害復旧事業費1億1,850万円、同じく林道の復旧に対応するものでございます。道路河川豪雨災害復旧事業費6億8,000万円、道路河川の復旧に対応するものでございます。観光施設豪雨災害復旧費3,200万円、ふるさと森林公園の復旧を図るための対応でございます。急傾斜地崩壊対策事業費243万3,000円、事業実績に基づく調整でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 概要書の5ページでございますが、防災情報配信設備事業関係についてご質問させていただきます。

内容につきましては、高齢者の単身世帯ということで配備予定になっているとありますが、全世帯に配備しないという理由についてはどうなっていますか。

○委員長（奥山勝吉） 樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） お答えいたします。

防災情報配信設備整備事業につきましてでございますが、現在、屋外スピーカーあるいは災害緊急メールあるいはテレビ等へのLアラートで情報を伝達しておりますが、屋外スピーカーからの音声聞きづらいということで戸別受信機を配付するものでございます。

今回、計算に当たりましては、携帯電話、スマートフォンをお持ちでないご家庭ということで考えております。単身高齢者世帯におきましても、携帯電話、スマートフォンをお持ちの方はそちらの緊急メールでご連絡が取れるということでございまして、その

手段を持っていない希望される方ということで、450世帯を見込んでいるものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 分かりました。

説明というか、高齢者の方々にこの制度等について説明はしたと思いますが、どのような説明をして理解を得ていくかということで質問させていただきます。

○委員長（奥山勝吉） 樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） お答えいたします。

対象者につきましては、健康福祉課と相談させていただきながら、自主防災会、区長様、それから民生委員の方々と調整をさせていただきながら、ご協力いただきながら、説明して配付していきたいと考えております。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 機器を貸与するわけですが、使用料等々も出てくるのかなと思いますし、いつまで、永久的になってくるのかということも含めて、お願いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） お答えいたします。

無償で貸与したいという考えでございます。機械を使うのに月々の通信料がかかってまいります。1台当たり月額300円でございます。450台ですと年間で160万円ほどが町の負担になります。ただ、電源につきましては、電気あるいは電池になりますが、それにつきましてはご使用世帯での負担ということで考えております。

あと、一応耐用年数が7年ぐらいということでこちら見ておりますので、その間はそのままお使いいただけるものと思いますが、その間でまた新しいシステム等が出ればそちらに変化するということも出てくるのかなと考えております。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 分かりました。

今度、来年、再来年になりますが、単身高齢者世帯が新規に発生する場合についても同じような対応で取り組まれる予定なのか、お聞かせ願います。

○委員長（奥山勝吉） 樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） お答えします。

新たに必要となった場合につきましては、追加していきたいと考えております。

なお、先ほど申し上げましたように、携帯電話、スマートフォンを買ったので必要なくなったとか、あるいは施設に入ったので必要なくなった、あるいは町外に転出するという場合につきましてはお返ししていただくということで調整させていただきたいと思っております。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） すみません。

続きまして、予算書の15ページです。

災害復旧費の中の小規模農地等災害復旧関連の事業2,400万円ということで今期補正に上がっていますが、前回、9月の定例会の中で1,600万円の予算が計上になって、今回、2,400万円ということで、合計で4,000万円になるわけですが、その金額だけを見ますと、当初の金額よりも大幅に増えているということで、当然需要があったということで判断しますが、当初の見通しがどこまではまっていたのかなと疑問符も考えるので、その数字の捉え方についてもどうなっているのかなと思ったものですから質問させていただきましたので、よろしくお願いします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

専決処分をさせていただきまして当初対応させていただいた1,600万円の予算につきましては、まず被災箇所の早期復旧支援に対応させていただきたいということで、まず補助対象の上限になりますが、40万円の40か所で1,600万円ということでの概算での予算組みとさせていただきました。その後、申請が10月いっぱいまでとしたところ、203件で全体で4,800万円になってきたものでございますが、議員ご指摘のとおり、見通しが足りなかったなと捉えてございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 分かりました。

災害でありますので、これは仕方ありませんが、当初の見通しの中である程度やっていたらなということだと思っていました。

あと、今回の12月には補正予算ということでありましたが、今あったとおり9月は専決処分だったということでもありますので、なぜ今回、同じような緊急事態にも関わらず専決にならなかったのかなということで疑問がありますので、その辺どうなのかお聞かせ願います。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

町の単独で取り組んだ事業でございますが、その財源もやはり必要になる、重要になるということで、その整理の時間も必要となりました。そのため、専決ではなくて補正予算としての対応とさせていただいたものでございます。

なお、小規模農地等災害復旧事業につきましては、県の小規模農地等災害復旧事業の1,000万円、それから災害復旧事業債1,000万円ということで見込みながら対応をしていく予定としてございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 分かりました。

それで、なぜ話したのかというと、様々な地区の区長なりその方々が、12月の定例会が終わっていないと判断できないという話が町当局から言っていると。なかなか遅いという感覚が根づいているので、特に年内中の補助金交付ができないのかなという話も聞いたものですから質問させてもらいました。年内の補助金の交付は可能だと思いますが、その辺の返答をお願いします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答え申し上げます。

この予算につきましてご決定いただきましたら、速やかに事務執行を行い、早期の交付ができるように努めてまいりたいと考えてございます。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 私から1点だけ質問をさせていただきます。

予算書の9ページでございますが、3款民生費の2目心身障害者福祉費の中で、19節扶助費が549万円ほどプラスになっていると。障害児福祉サービスが400万円超、それから相談支援もプラスになっているようですが、これはどのようなサービス利用が増加したのかをお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

心身障害者福祉費の補正につきましては、総務課長の説明にもございましたが、事業実績の見込み等に基づく調整をさせていただくものでございまして、特に扶助費の部分でございますが、障害児福祉サービス費の増加につきましては、利用者の増加がまず1点と、それに伴いまして利用される施設についても、一昨年度の後半から近隣に新たな事業所が出まして、昨年度の後半ぐらいから白鷹町でもそちらをご利用される方が増えたこともございまして、利用者の増加に対しまして保護者の皆様方の利用の要望に応えられる状況になったということと捉えております。

また、障がい児の相談支援につきましても、そのような利用の増加に伴います部分と、あとは適切なサービスが提供になっているかということで計画の相談支援のモニタリングという制度があるのですが、こちらの回数も増加しているということでの補正でございます。

また、相談支援給付費は、障がい者の方の相談計画に係る部分でございますが、こちらにつきましても利用者が増えていらっしゃるということ、さらには同様にモニタリングの回数も増えているということが原因でございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 特に障がい児に関しては、近隣にそういった施設整備が整ったということでの増ということは認識いたしました。

それで、あとある程度、障がい児、それから障がい者の方のいわゆる成長であったり発達の度合いというものは、非常にその年その年でというのですか、変化が大きいものがあるなと思いますので、やはりきちんとしたモニタリングを今後も続けていっていただきたいと思います。

そこで、最後、質問をもう一つですが、今のサービス利用といいますか、利用者数は今後もこれは続くものだという認識でよろしいでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えさせていただきます。

今後の見通しということでございますが、特に障がい児の分野につきましては、早い段階からの診断がつくようになったということもございまして、以前よりは早い年齢からのサービス利用が開始できる状況になっているのかなとも思います。

さらには、そのような特性を持たれるお子さんに対する親御さんの理解といいますか考え方、療育の必要性についての考え方などもあるということもございまして、今後につきましては、それぞれの年代でそれなりの方が該当してくるような状況は今後も続くのかなという見通しを立てているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ、質疑終結と認めます。

次に、債務負担行為補正等についてございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ質疑なしと認めます。

次に移ります。

○議第100号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第100号 令和2年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） ご説明申し上げます。

概要書の7ページをご覧ください。

下水道特別会計でございます。補正額は836万4,000円でございます。

概要及び説明についてでございますが、更新工事等への対応ということでございます。公共下水道事業費といたしましては、汚水ます設置等の管渠工事、金額が576万円、管渠管理費といたしましてはマンホールポンプの修繕等でございます。金額は260万円。公債費は4,000円ということになってございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。
歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。
〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第101号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第101号 令和2年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） ご説明申し上げます。

概要書7ページをご覧になっていただきたいと思います。

農業集落排水特別会計でございます。

補正額は120万円でございます。

内容につきましては、修繕工事等への対応でございまして、農業集落排水施設費120万円ですが、マンホールポンプの仕切弁、逆止弁等の修繕でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。
歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。
〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第102号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第102号 令和2年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要7ページをご覧いただきたいと思います。

介護保険特別会計につきましては、歳入歳出それぞれ442万8,000円の補正をさせていただくものでございます。

内容といたしましては、報酬改定等に伴うシステム改修及び実績に基づく保険給付費間の調整等をさせていただくものでございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。
歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。
〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第103号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第103号 令和2年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。衣袋町民課長。

○町民課長（衣袋則子） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要7ページをご覧ください。

後期高齢者医療特別会計、歳入歳出それぞれ80万円で行うものでございます。

概要といたしましては、税制改正に対応するためシステム改修が必要となったことから補正するものでございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第104号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第104号 令和2年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。渡部病院事務局長。

○病院事務局長（渡部町子） ご説明いたします。

概要書7ページ目の下段をご覧ください。

収益的支出340万円。内容は、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費等への対応でございます。

収益的収入。国県補助金300万円、特別利益（慰労金）40万円、収益的支出。医療費用300万円、特別損失（慰労金）40万円、感染対策に係る備品の購入及び慰労金2名の追加でございます。

資本的支出1,600万円。内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金等による機械設備の整備、特別減収対策企業債による資金繰りへの対応などでございます。

資本的収入。国県補助金1,000万円、企業債1億5,000万円。

資本的支出は、建設改良費で1,600万円。主な事業といたしましては、新型コロナウイルスの検査について感染を疑う患者に対し、院内で迅速に検査ができるよう検査機器を購入するもの、疑い患者受入れに備えた発熱外来や病棟の電子カルテシステム追加な

ど、さらなる整備についてでございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支、資本的収支一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

○議第99号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第99号 令和2年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）について採決いたします。

議第99号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。ご着席ください。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議100号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第100号 令和2年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第3号）についてを採決いたします。

議第100号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。ご着席ください。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第101号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第101号 令和2年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第101号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。ご着席ください。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第102号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第102号 令和2年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第102号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。ご着席ください。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第103号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第103号 令和2年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第103号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。ご着席ください。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第104号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第104号 令和2年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第4号）について採決いたします。

議第104号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。ご着席ください。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算6件の審査が終了いたしました。

なお、審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

閉 会

〈午前10時43分〉